

中田かわら版 9月号

～中田地区の福祉保健活動をお知らせします～

発行：中田の福祉と保健を考える会
製作：中田かわら版制作編集委員会

協力：泉区役所 泉区社会福祉協議会
横浜市踊場地域ケアプラザ

横浜中田少年少女発明クラブ 「創造・工夫」と「人」づくりの場でもあった



発明クラブの看板とスローガン

平成14年7月、中田少年少女発明クラブ(望月榮会長)が「20年記念誌」を発行した。その中で同クラブの目的がこう書かれている。「中田少年少女を対象に、創造性豊かで地域社会の一員としての自覚と責任をもった人材を育成すること。」つまり発明や工夫も大事だが、人間としての豊かな情操、優れた創造力、そして連帯の意識・協調性や思いやりが重要であると。今回クラブを訪ね改めて同クラブが理想と

する活動に感銘を受けた。

活動の拠点は中田寺(ちゅうでんじ)そばの「中田住民の家」。室内には全国発明作品展で優秀作に輝いた作品がずらり展示。毎月第2と第4日曜日、午前9時から同11時30分が活動時間だ。訪問した日(7月13日)は新しく入会したメンバーが5月から取り組んできた木工のペン立てづくりの最終日。10人ぐらいの者がほとんど完成して、あとは四面に絵や模様を書き込みニスを塗



室内はまるで研究室のようだ



前に出て先生から講評

り乾燥させて終わりだ。もっと上級者は電池や磁石など使って動く模型を作っている。見学の親子づれの児童は板に線を引き、金槌で正確に釘を打つ練習中。

11時30分、全員作業をやめ後片付け。工作台やいすを教室の後ろに移動し、全員で床を清掃。さぼっていると指導員から厳しく注意される。ここでは家庭や学校で体験できない場所でもあった。

11時45分、床に全員が座り、一人ひとり自分の作品を見せ、郡司専任指導員から作品の講評を受ける。板がまっすぐ切れているか、表面は滑らかか、隙間はないかなど細かくチェックされ、良い作品には「合格」のシールが貼られる。とにかくみんな屈託なく明るい。創立時から26年間、子どもたちを見守ってきた佐藤久さん、渡辺美智子さんが、感想を語ってくれた。「子どもたちの、あの輝いた目を見てください。物を作り出す喜びの顔です。2,3年たつと見違えるように成長します。将来どうなるのかという楽しみもあります。子どもたちからいつも元気をもらっています。」

(宮田貞夫 編集委員)

10月のイベント

【中田連合・大運動会】

日程：10月12日(日) 9:00～
場所：中田小学校グラウンド
内容：大縄跳びやリレー、玉入れなどたくさんの競技を行います。みなさん、自分の町内会を応援しましょう。

【中田老人クラブ連合会・福祉大会】

日時：10月26日(日) 9:00～
場所：中田小学校体育館
・表彰とカラオケや踊などの発表会

定期イベント情報

- 中田友遊会 (高齢者サロン) 10月9日(木) 13:30～15:00 中田町会館
- 中田子育てサロン 10月10日(金) 10:15～11:45 踊場地域ケアプラザ
- 町ぐるみ健康づくり活動 10月4日・18日(土)10:00～11:30 立場地区センター
- 春日健康づくり教室 10月5日・19日(日)9:30～11:00 葛野コミュニティーハウス
- 白百合愛児園 (連絡先 805-5911)・育児相談 月～金 9:30～16:00
・園庭開放 木・土 10:00～11:30・図書の日 水 10:00～11:00
- 中田社協子育てサロン 10月23日(木) 10:15～11:45 葛野コミュニティーハウス
- 二十日会(一人暮らし高齢者の食事会：要予約)10月20日(月) 11:45～ 踊場地域ケアプラザ
- 憩いの会(宮の台サロン) 10月2日(木)12:00～14:30 宮ノ台町内会館
- ひまわり(広町サロン) 10月13日(月)13:00～15:00 広町自治会館
- 中田希望会(中途障がい者の会) 10月23(木) 13:30～15:30 踊場ケアプラザ
- にこにこパーク(親子の広場) 毎週月・水・金 10:00～15:00 白百合ベビーホーム
- 青少年の居場所づくり 10月18日(土) 9:30～12:00 立場地区センター

◆ 少年少女発明クラブ

1974年(昭和49年)発明協会(東京)が創立70周年記念行事の一環として、全国に「少年少女発明クラブ」の設立を呼びかけ、多くのクラブが誕生した。現在、全国で203クラブが活躍している。

中田の「少年少女発明クラブ」は1982年(昭和57年)7月18日、全国では34番目。神奈川県では第1号として大いに注目された。当時、連合自治会と発明協会共に関係していた滝沢一男氏(池谷自治会)がこの話を青少年指導員協議会(小山栄一会長)や連合自治会(奥津喬雄会長)に相談し賛同を得る。さらに中田中学校PTA会長望月榮氏や地元有志の協力で創立された輝かしい経歴がある。すべて民間主導でおこなわれたのは珍しく、住民の誇りでもあった。

なお、運営は発明協会、連合自治会の助成金と会員の年会費で行われ、指導には地元ボランティアがエジソンの卵たちの育成に活躍している。(宮田)



このチラシの情報をより詳しく知りたい方は、踊場地域ケアプラザ 生田(いくた)まで問い合わせください。

TEL 801-2920
FAX 801-2923